

平成 21 年度事業報告書

I 事業の概況

本年度は、永遠の青年学会をめざして企画された種々の活性化案を継続して実施すると同時に、前年度設置された戦略委員会から答申された新規の事業の中から、現場イノベーション賞の選定と国際シンポジウム JSAI-isAI の企画を実施した。また、内部留保削減の観点から、繰越金を活性化積立金と記念事業積立金に大幅な積み増しを行い、さらなる新規事業の立ち上げ等の準備を行った。

定款に定められた事業に実施状況は下記の通りである。

1. 第 23 回全国大会は平成 21 年 6 月 17 日～19 日の 3 日間にわたり高松市のサンポートホール高松・かがわ国際会議場で開催した。一般発表に 399 件の応募があり、622 名の参加者があった。また、国際交流活動の一環として全国大会に併設して開催していた国際ワークショップを分離して、平成 21 年 11 月 19 日～20 日に 3 つのワークショップからなる人工知能学会国際シンポジウム JSAI-isAI を東京・田町で開催した。これには 46 件の発表があり、参加者は 79 名で、このうち海外から 14 カ国 27 名の参加があった。論文は Springer 社の Lecture Notes in Artificial Intelligence シリーズで出版する予定である。
2. 研究会は新たに第 2 種研究会の「進化計算フロンティア研究会」と第 3 種研究会の「情報編纂研究会」が活動を開始したので合計 18 研究会となった。各研究会は単独開催のほかに、他学会との連続開催や全国大会でのオーガナイズドセッションの開催など活発な活動を行った。
3. セミナーは「エージェント・シミュレーション」と「データマイニング技術」をテーマに 2 回開催した。AI 若手の集い MYCOM は第 10 回目を、学生発表会「フレッシュマンのための人工知能研究交流会」は第 3 回目をそれぞれ開催した。
4. 隔月発行の人工知能学会誌は、長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図った。一方、人工知能学会論文誌は、(独)科学技術振興機構の J-Stage を利用したオンラインジャーナルで随時発行した。また、「知の科学」シリーズでは「社会知デザイン」、「多人数インタラクションの分析手法」、「記述論理と Web オントロジー言語」の 3 冊を刊行した。
5. 広報活動の一環として、ホームページの充実をはかると同時に、非会員も登録可能なメーリングリストの運用を推進するなど、会員外の方々へのサービスの充実にも注力した。また、本年度の表彰では、業績賞 2 件、現場イノベーション賞 2 件、論文賞 2 件、研究会優秀賞 14 件、全国大会優秀賞 12 件を選定した。
6. 関連学術団体との連絡および協力活動については、国内外の人工知能関連団体のイベントを積極的に共催・協賛・後援し学会活動の活性化と多様化を推進した。
7. 会員数の推移は、本年度も残念ながら正会員、賛助会員、特殊購読会員ともに若干の減少となった。

処務の概要は 12 ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめました。

(1) 学術集会、学術講演会、講演会等の開催（定款 5 条 1 号）

第 23 回全国大会

- ・日 時：平成 21 年 6 月 17 日（水）～19 日（金）
- ・場 所：サンポートホール高松・かがわ国際会議場（香川県高松市）
- ・組 織：大会委員長 西田 豊明 (京都大学)
大会副委員長（プログラム委員長） 宮下 和雄 (産業技術総合研究所)
大会副委員長（実行委員長） 市山 俊治 (日本電気)
実行副委員長 中岩 浩巳 (NTT)
プログラム副委員長 山田 誠二 (国立情報学研究所)
- ・招待・基調講演

招待講演：「Cybernetics：その現状と未来」
 基調講演：「人工知能研究の過去，現在，近未来，遠い未来」

山海 嘉之（筑波大学）
 堀 浩一（東京大学）

・AI レクチャー

「画像処理ライブラリ OpenCV」 加藤 丈和（和歌山大学）
 「研究会案内」 中臺 一博（ホンダ），武田 英明（国立情報学研究所）
 「人と関わる知能システムの研究」 石黒 浩（大阪大学）

・一般発表件数

合計	口頭発表	デジタルポスタ	近未来チャレンジ	オーガナイズド
399	219	5	55	120

・参加者

参加者数：622名	会員（383名）		非会員（189名）	
	一般	学生	一般	学生
発表参加者（392名）	163名	102名	32名	95名
聴講参加者（230名）	152名	6名	52名	20名

人工知能学会国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2009）

- ・日 時：平成 21 年 11 月 19 日（木）～20 日（金）
- ・場 所：キャンパス・イノベーションセンター（東京都港区芝浦 3-3-6）
- ・テーマ：
 - WS1: Logic and Engineering of Natural Language Semantics (LENLS 6)
 - WS2: Third International Workshop on Juris-informatics (JURISIN 2009)
 - WS3: Third International Workshop on Knowledge Collaboration in Software Development (KCSD 2009)

参加者数：79名 （内海外：14カ国 27名）	WS1 LENLS 6	WS2 JURISIN 2009	WS3 KCSD 2009
発表参加者（46名）	19	13	14
聴講参加者（33名）	18	9	6

第 1 種研究会（研究会運営委員会：津本 周作委員長，栗原 聡副委員長）

- (1) 人工知能基本問題研究会（旧人工知能基礎論研究会）（略称 SIG-FPAI）
 主査：山本 章博（京都大学），主幹事：平田 耕一（九州工業大学）
 幹事：伊藤 公人（北海道大学），植野 真臣（電気通信大学），久保山 哲二（学習院大学）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
74	平成 21 年 9 月 14 日～15 日	広島市立大学	9+1	27	
75	平成 21 年 11 月 13 日～14 日	電気通信大学	10+8	83	
76	平成 22 年 1 月 27 日～28 日	崇城大学	14+1	28	

77	平成 22 年 3 月 17 日～18 日	北海道大学	17+1	33	
----	-----------------------	-------	------	----	--

演題数：発表件数 + 招待講演数（以下同様）

(2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：栗原 聡（大阪大学），主幹事：風間 一洋（NTT）

幹事：秋山 英三（筑波大学），森山 甲一（大阪大学），小松 孝徳（信州大学），
川村 秀憲（北海道大学）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
86	平成 21 年 8 月 26 日～27 日	和歌山大学	9+1	20	情処と連続開催
87	平成 22 年 1 月 29 日	NTT 武蔵野研	8+1	60	
88	平成 22 年 3 月 2 日	二セコ昆布温泉	8	30	信学会，情処と連続開催
89	平成 22 年 3 月 29 日～30 日	CIC 東京	12	30	

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：片桐 恭弘（公立はこだて未来大学），主幹事：小磯 花絵（国立国語研究所）

幹事：森本 郁代（関西学院大学），藤江 真也（早稲田大学），東中 竜一郎（NTT）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
56	平成 21 年 7 月 24 日	北見工業大学	6+1	20	信学会，情処と連続開催
57	平成 21 年 11 月 20 日	東京工業大学	6+1	40	
58	平成 22 年 2 月 12 日～13 日	須磨温泉 寿楼	13+1	45	情処と並列開催

(4) 先端の学習科学と工学研究会（旧知的教育システム研究会）（略称 SIG-ALST）

主査：平嶋 宗（広島大学），主幹事：小尻 智子（名古屋大学）

幹事：舟生 日出男（広島大学），長谷川 忍（北陸先端科学技術大学院大学）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
56	平成 21 年 7 月 25 日	ヒューマンシステム	7	26	
57	平成 21 年 11 月 21 日	神戸大学	9+1	24	
58	平成 22 年 3 月 14 日～15 日	山代温泉 瑠璃光	18+1	46	

第 2 種研究会（研究会運営委員会：津本 周作委員長，栗原 聡副委員長）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：中臺 一博（ホンダリサーチインスティテュートジャパン / 東京工業大学）

主幹事：光永 法明（金沢工業大学），幹事：戸嶋 巖樹（NTT），上田 隆一（東京大学）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
29	平成 21 年 5 月 9 日	京セラドーム大阪	8	20	
30	平成 21 年 11 月 19 日	慶応大学日吉	10	30	HARK 講習会と連続開催

(2) 分子生物情報研究会（SIG-MBI）

主査：佐藤 賢二（金沢大学）

幹事：矢田 哲士（京都大学），ポール・ホートン（産業技術総合研究所），太田 元規（東京工業大学），
片山 俊明（東京大学），長嶋 剛史（理化学研究所），建石 由佳（工学院大学），
吉川 澄美（理化学研究所）

回	開催日	場 所	演題数	参加者	備 考
41	平成 21 年 8 月 28 日	京都大学	6	34	

42	平成 21 年 12 月 2 日	産総研臨海副都心	5	67	BiWO2009 の一環
43	平成 22 年 3 月 5 日～6 日	北陸先端科技大	10	30	情処と連続開催

(3) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査: 阿部 明典 (NTT), 主幹事: 笠原 要 (NTT)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
32	平成 21 年 7 月 10 日～11 日	東京外国語大学	5	15	
33	平成 21 年 12 月 18 日～19 日	神奈川大学	6	15	
34	平成 22 年 3 月 5 日～6 日	盛岡市	15	40	

(4) セマンテックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査: 武田 英明 (国立情報学研究所), 主幹事: 川村 隆浩 (東芝)

幹事: 堀 雅洋 (関西大学), 来村 徳信 (大阪大学), 大向 一輝 (国立情報学研究所)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
21	平成 21 年 11 月 22 日	東京大学	5+3	150	

(5) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)

主査: 神成 淳司 (慶應義塾大学)

幹事: 松原 仁 (公立はこだて未来大学), 野田 五十樹, 篠田 孝祐 (産業技術総合研究所), 伊藤 暢浩 (愛知工業大学), 香山 健太郎 (情報通信研究機構)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
9	平成 21 年 10 月 24 日	愛知工業大学			中止
10	平成 22 年 3 月 1 日～3 日	二セコ	4	30	信学会, 情処と連続開催

(6) データマイニングと統計数理研究会 (略称 SIG-DMSM)

共同主査: 鷲尾 隆 (大阪大学), 樋口 知之 (統計数理研究所)

幹事: 猪口 明博 (大阪大学), 神嶋 敏弘 (産業技術総合研究所), 杉山 将 (東京工業大学), 南 弘征 (北海道大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
10	平成 21 年 7 月 7 日～8 日	京都大学	11+2	47	LLLL2009 と連続開催
11	平成 21 年 10 月 18 日	九州大学	7	54	IBIS2009 と連続開催
12	平成 22 年 3 月 29 日～30 日	統計数理研究所	21+2	136	日本学会会議等と共催

(7) 幼児のコモンセンス知識研究会 (略称 SIG-ICK)

主査: 竹林 洋一 (静岡大学)

幹事: 桐山 伸也 (静岡大学), 佐藤 久美子 (玉川大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
8	平成 21 年 9 月 25 日	静岡大学	2+1	30	

(8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)

幹事: 青島 大悟 (静岡大学), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 佐久間 正剛 (東芝)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
7	平成 21 年 7 月 13 日	川崎 SS	4+1	37	
8	平成 21 年 10 月 14 日	産総研・副都心	4	21	
9	平成 22 年 3 月 4 日	産総研・秋葉原	5	18	

(9) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査：鈴木 泰博 (名古屋大学)

幹事：萩谷 昌己 (東京大学), 山村 雅幸 (東京工業大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
5	平成21年9月23日~25日	姫路国際交流館	20	80	

(10) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査：山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事：神戸 雅一 (NTT データ)

幹事：岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (NTT データ), 青山 浩二 (富士通研究所)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
5	平成21年9月18日	名古屋駅前IH	6	24	
6	平成21年11月25日	NTT データ	7	25	

(11) ファイナンスにおける人工知能応用研究会 (略称 SIG-FIN)

主査：寺野 隆雄 (東京工業大学), 主幹事：鳥海 不二夫 (名古屋大学)

幹事：和泉 潔 (産業技術総合研究所), 松井 藤五郎 (とうごろう機械学習研究所),
松井 宏樹 (シーエムディーラボ)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
3	平成21年9月12日	産総研・副都心	12+1	52	
4	平成22年1月23日	産総研・副都心	11+1	56	

(12) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査：藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学), 主幹事：諏訪 正樹 (慶応義塾大学)

幹事：古川 康一 (慶応義塾大学), 橋詰 謙 (大阪大学), 工藤 和俊 (東京大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
4	平成21年8月29日	北陸先端・田町	6+1	30	
5	平成21年11月28日	阪大・豊中	7+1	45	
6	平成22年1月9日	東大・駒場	4+2	40	

(13) 進化計算フロンティア研究会 (略称 SIG-ECF)

共同主査：小林重信 (東京工業大学), 伊庭齊志 (東京大学)

主幹事：小野 功 (東京工業大学)

幹事：佐藤 浩 (防衛大学校), 村田 忠彦 (関西大学), 棟朝 雅晴 (北海道大学)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
1	平成21年5月29日	東工大・大岡山	4+18	88	
2	平成21年10月2日~3日	東大・本郷	8	117	ポスタ21件, デモ4件
3	平成22年3月5日~6日	岡山大学	8	90	ポスタ17件
	平成21年12月19日~20日	沖縄かんぼの宿	0+1	76	ポスタ40件(シンポジウム)

第3種研究会 (研究会運営委員会：津本 周作委員長, 栗原 聡副委員長)

(1) 情報編纂研究会 (略称 SIG-IC)

主査：加藤 恒昭 (東京大学), 主幹事：松下 光範 (関西大学)

幹事：阿部 明典 (NTT)

回	開催日	場所	演題数	参加者	備考
1	平成21年11月20日	東大・駒場		40	

2	平成22年3月26日	東大・駒場		30	
---	------------	-------	--	----	--

セミナーなどの開催：企画委員会

委員長：小野田 崇（電力中央研究所），副委員長：野田 五木樹（産業技術総合研究所）

委員：太田 唯子（富士通研究所），柳井 孝介（日立製作所），中小路 久美代（東京大学），村上 陽平（情報通信研究機構），中野 有紀子（成蹊大学），村上 知子（東芝），Eric McCready（青山学院大学），片上 大輔（東京工業大学），竹中 毅（産業技術総合研究所），植村 渉（龍谷大学），西原 陽子（東京大学）

(1) セミナー

回	開催日	テーマ	場 所	演題数	参加者
59	平成20年7月4日～5日	社会をシミュレーションで見る - エージェント・シミュレーション -	CIC 田町	4	31
60	平成22年3月2日	データ生成モデルを活用する データマイニング技術	CIC 田町	4	24

CIC：キャンパス・イノベーションセンター

(2) 第10回 AI 若手の集い MYCOM2009 実行委員会：植村 渉委員長

回	開催日	目 的	場 所	演題数	参加者
10	平成21年6月4日～5日	スローガン「知を創る」 招待講演者：池上 高志	しほみや旅館 (熱海市)	29	34

(3) 「フレッシュマンのための人工知能研究交流会 2010」（実行委員会：小野田 崇委員長）

回	開催日	目 的	場 所	演題数	参加者
3	平成22年3月18日	学生向けの研究交流会	東工大	18	30

(4) ロボカップジャパンオープン 2009 大阪（共催）

年度	開催日	目 的	場 所	チーム	参加者	来場者
2009	平成21年5月8日～10日	JSAI 賞の贈呈	大阪	233	793	30,534

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款5条2号）

人工知能学会誌：編集委員会

編集長：山口 高平（慶応義塾大学），副編集長：松原 仁（公立はこだて未来大学）

シニア編集委員：阿部 明典（NTT），岡 隆一（会津大学），奥村 学（東京工業大学），小野田 崇（電力中央研究所），神嶋 敏弘（産業技術総合研究所），栗原 聡（大阪大学），桜井 成一朗（明治学院大学），武田 英明（国立情報学研究所），津本 周作（島根大学），富浦 洋一（九州大学），鷲尾 隆（大阪大学）

発行年月日	巻	号	部数	頁数	備 考
平成21年5月1日	24	3	3,665	131	特集「思考ゲーム」，特集「ファイナンスにおける人工知能応用」，解説「ポストインターネット研究」，レクチャーシリーズ「知能ソフトウェア工学」：OMGに

					おけるオントロジー関連規格の動向」, 近未来チャレンジ「事例に基づくデザイン支援と評価基盤の構築: 座談会」, 学生フォーラム「平田圭二氏」
平成 21 年 7 月 1 日	24	4	3,590	149	特集「Web 技術, ビジネスモデルと AI」, 特集「Web アイデンティティと AI」, シリーズ特集「世界の AI, 日本の AI」, 解説「データマイニングとマネジメント, 製造業で使われる人工知能技術」, レクチャーシリーズ「知能ソフトウェア工学 : ゴール指向要求工学と推論」, 私のブックマーク「香りによる臨場感」, 学生フォーラム「西垣通氏」
平成 21 年 9 月 1 日	24	5	3,575	155	特集「日本語コーパス」, 解説「人工知能用言語 Lisp の今と将来, セマンティックギャップを越えて」, レクチャーシリーズ「知能ソフトウェア工学 : ソフトウェア技術者の知識の特徴に関する一考察」, 座談会「システム開発論文座談会より」, AI フロンティア論文「理論の組織化とその利用への内容指向アプローチ」, 学生フォーラム「三宅美博氏」
平成 21 年 11 月 1 日	24	6	3,555	177	元会長 田中穂積先生を偲んで, 特集「機械学習の科学研究への応用」, 特集「深化する HAI: ヒューマンエージェントインタラクション」, シリーズ特集「世界の AI, 日本の AI」, チュートリアル「ゲーム理論とその応用 : 非協力ゲームとその応用」, レクチャーシリーズ「知能ソフトウェア工学 : 要求工学における人工知能技術」, 論文特集「近未来チャレンジ」, 学生フォーラム「松山隆司氏」
平成 22 年 1 月 1 日	25	1	3,555	180	特集「歴史知識学」, 特集「最近の SAT 技術の展望」, チュートリアル「ゲーム理論とその応用 : 協力ゲームとその応用」, レクチャーシリーズ「知能ソフトウェア工学 : 情報システム設計における概念モデリング」, 特集「人工知能分野における博士論文」, 論文特集「Web インテリジェンスとインタラクション」, 学生フォーラム「後藤真孝氏」
平成 22 年 3 月 1 日	25	2	3,555	133	特集「ロボカップ 12 年」, 特集「学習支援環境のシステムティックなデザイン: 学習の工学を目指して」, 論文特集「進化計算のフロンティア」, 私のブックマーク「実世界での市民の情報技術活用」, 学生フォーラム「前野隆司氏」

人工知能学会論文誌: 編集委員会 (学会誌と同じ)

(独) 科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行
J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 24-3: 3 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 23 巻 第 3 号に掲載)
- ・ Vol. 24-4: 2 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 23 巻 第 4 号に掲載)
- ・ Vol. 24-5: 6 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 24 巻 第 5 号に掲載)
- ・ Vol. 24-6: 13 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 24 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 25-1: 23 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載予定)
- ・ Vol. 25-2: 13 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 25 巻 第 6 号に掲載予定)

「知の科学」シリーズの出版 (平成 17 年 1 月より刊行開始: 既刊 12 冊)

出版委員会: 堀 浩一 (東京大学), 石塚 満 (東京大学), 奥乃 博 (京都大学), 折原 良平 (東芝), 武田 英明 (国立情報学研究所), 沼尾 雅之 (電気通信大学), 松原 仁 (公立はこだて未来大学), 大須賀 節雄 (東京大学名誉教授)

書名	発行日	著者名
社会知デザイン	平成21年6月10日	西田豊明・角康之・村松真宏 共著
多人数インタラクシヨンの分析手法	平成21年7月	坊農 真弓・高梨 克也 共著
記述論理と Web オントロジー言語	平成21年8月	兼岩 憲

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰(定款5条3号)

研究の奨励：広報委員会(ホームページ, メーリングリスト等の管理運用)

委員長：池田 満(北陸先端科学技術大学院大学), 副委員長：石川 泰(三菱電機)

委員：森田 武史(慶応義塾大学), 今原 修一郎(東芝)

研究業績の表彰

(1) 平成21年度業績賞(第24回全国大会で表彰の予定：平成22年6月10日)

学会規程に基づき, 正会員による候補の推薦および業績賞選定委員会(委員長：西田 豊明副会長)の審査を経て, 第247回理事会で下記の受賞者を選定した。

業績賞受賞者：横尾 真(九州大学)

業績賞受賞者：中島 秀之(公立はこだて未来大学)

(2) 平成21年度現場イノベーション賞(第24回全国大会で表彰の予定：平成22年6月10日)

本年度制定された現場イノベーション賞に関する規程に基づき, 正会員による候補者の推薦及び選定委員会(委員長：住田 一男副会長)の審査を経て, 第247回理事会で下記の2件を選定した。

金賞：IBM 東京基礎研究所テキストマイニングチーム

「テキストマイニングの研究開発および実用化の取り組み」

武田 浩一, 渡辺 日出雄, 荻野 紫穂, 那須川 哲哉, 村上 明子, 金山 博, 竹内 広宜,

吉田 一星, 坪井 祐太, 宅間 大介, 伊川 洋平, 西山 莉紗, 秋本 仁志, 海野 裕也

銀賞：日本電気株式会社

「一般化学習ベクトル量子化の発明と実用化」

佐藤 敦

(3) 平成21年度学会論文賞(第24回全国大会で表彰の予定：平成22年6月10日)

学会規程に基づき, 論文誌第24巻第1号~第6号に発表された論文(ショートノート, 技術資料を含む)を対象に, 正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会(委員長：山口高平編集委員長)の審査を経て, 第247回理事会で下記の論文を選定した。

・「多段委任投票の公正化を促進する有力投票者推薦」

山川 宏

・「推薦の意外性向上のための手法とその評価」

村上 知子, 森紘一郎, 折原 良平

(4) 平成21年度研究会優秀賞(第24回全国大会で表彰の予定：平成22年6月10日)

学会規程に基づき, 平成21年度の研究会で発表された論文を対象に, 選定委員会(委員長：栗原聡研究会副運営委員長)による審査を経て, 第248回理事会で下記の14編の論文を選定した。

・「計算論的学習理論に基づく統計的仮説検定の代替手法」

杉山 磨人, 山本 章博

・「WWW上の文章に含まれるイベント情報からの地名の同定」

- 松本 光弘, 二宮 亜佐美, 長岡 諒, 沼尾 正行, 栗原 聡
山本 千尋, 別所 克人, 内山 俊郎, 内山 匡
- ・「絵文字の語義抽出と役割の曖昧性解消」
- ・「京都観光案内タスクにおける観光地情報を推薦する音声対話システムの構築と実験」
翠 輝久, 大竹 清敬, 堀 智織, 柏岡 秀紀, 中村 哲
- ・「プレゼンテーションドキュメントのインタラクティブな意味的構造解析とリフレクション支援」
谷田 亮秀, 長谷川 忍, 柏原 昭博
- ・「ヒューマノイドのあいまい姿勢にもとづく行動エディタと制御」
西野 順二, 田中 健次郎, 清水 智行, 糟谷 朋広
- ・「Web 上情報表現の構造化・可視化ツールの提案」
石村 源生
- ・「重みつき窓を用いた適応型オンライン予測」
吉田 真一, 畑埜 晃平, 瀧本 英二, 竹田 正幸
- ・「Efficient Exploration through Active Learning for Value Function Approximation in Reinforcement Learning」
Takayuki Akiyama, Hiroataka Hachiya and Masashi Sugiyama
- ・「オンデマンドバス運行管理ログを用いた知識抽出システムの構築」
大和 裕幸, 柳澤 龍, 稗方 和夫, 杉本 千佳, 坪内 孝太, 飯坂 祐司
- ・「可変区間型予測証券を用いた社内予測市場システムの開発と評価実験」
水山 元
- ・「板情報を用いた市場変化の分析」
西岡 寛兼, 鳥海 不二夫, 石井 健一郎
- ・「EDA-RL: 強化学習問題のための分布推定アルゴリズム」
半田 久志
- ・「実数値進化計算の極値収束性の挙動解析」
秋本 洋平, 永田 祐一, 小野 功, 小林 重信

(5) 平成 21 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol. 24, No. 6 で表彰: 平成 21 年 11 月 1 発行)

全国大会表彰規程および選定細則に基づき, 全国大会開催期間平成 21 年 6 月 17 日から 19 日までに発表された全件を対象にプログラム委員, 各セッションの座長, コメンテータ, オーガナイザに優秀賞候補の推薦を依頼し, 平成 21 年度全国大会優秀賞選定委員会 (宮下和雄プログラム委員長) により慎重かつ厳正に審議した結果, 下記の 12 件が最終候補として選定され, 第 241 回理事会において承認されましたので, 各論文の筆頭著者に賞状を贈呈した。

- ・「探索アルゴリズムの並列化とプランニングへの応用」
岸本 章宏
- ・「秘密のリンク構造を持つグラフのリンク解析」
佐久間 淳
- ・「Weighted Max SAT 問題への変換を用いたフィードバックを含むパスウェイの解析」
宋 剛秀
- ・「第一価格入札における架空名義操作の影響の解析」
桂木 敦史
- ・「オンデマンドバスの導入設計シミュレータの開発と評価」
坪内 孝太
- ・「実ネットワークに対する, 各種リンク予測手法の適性について」
元田 剛史
- ・「Wikiwi: テキストマイニングによる Wikipedia 検索支援」
吉田 稔
- ・「架空名義操作不可能な組合せオークションの割当規則の特性」
東藤 大樹
- ・「架空名義入札に頑健な再配分メカニズムの提案」
櫻井 祐子
- ・「少人数スタジオにおけるスイッチャーを中心としたマルチカメラ撮影支援システム」
西尾 典洋
- ・「擬人化エージェントの発話交替マインドモデル」
湯浅 将英
- ・「ワークスペースの構築を可能とするマルチウィンドウシステムの提案」
柴田 博仁

(4) 研究および調査の実施 (定款 5 条 4 号)

なし

(5) 関連学術団体との連絡および協力 (定款 5 条 5 号)

以下のような依頼が理事会で承認 (共催 3 件, 協賛 50 件, 後援 1 件) されたので, 人工知能学会誌, ホームページ, メーリングリストを利用して PR し, 他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した。

共催「イベント名称」主催者名 (開催日) 3 件

- (01) 「Design シンポジウム 2010」精密工学会 (22.11.25-26)
- (02) 「情報処理学会創立 50 周年記念全国大会」情報処理学会 (22.3.9-11)
- (03) 「ロボカップジャパンオープン 2010 大阪」ロボカップ日本委員会 (22.5.2-4) JSAI 賞を贈呈

協賛「イベント名称」主催者名 (開催日) 57 件

- (01) 「Human Interface 2009 Tokyo」ヒューマンインタフェース学会 (21.9.1-4)
- (02) 「教育システム情報学会第 34 回全国大会」教育システム情報学会 (21.8.19-21)
- (03) 「セミナー：ロボットの作り方 2009」日本ロボット学会 (21.6.5-6)
- (04) 「第 27 回日本ロボット学会学術講演会」日本ロボット学会 (21.9.15-17)
- (05) 「第 24 回生体・生理工学シンポジウム」計測自動制御学会 (21.9.24-26)
- (06) 「第 52 回自動制御連合講演会」システム制御情報学会 (21.11.21-22)
- (07) 「第 11 回日本感性工学会大会」日本感性工学会 (21.9.8-10)
- (08) 「カラーフォーラム JAPAN2009」光学四学会幹事会 (21.11.3-5)
- (09) 「講習会：3 次元 CAD による設計の自動化・効率化入門」日本機械学会 (21.7.28)
- (10) 「セミナー：ロボット技術と情報技術によるイノベーション」日本ロボット学会 (21.6.26)
- (11) 「セミナー：デジタルヒューマンの使い方」日本ロボット学会 (21.7.24)
- (12) 「3 回ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム IUCS2009」NICT (21.12.3-4)
- (13) 「IEEE RO-MAN 2009」実行委員会 (21.9.27-10.2)
- (14) 「Interspeech 2010」実行委員会 (22.9.26-30)
- (15) 「リコメンデーション・コンテスト」日本オペレーションズリサーチ学会 (21.7.25)
- (16) 「第 10 回 SICE システムインテグレーション講演会」計測自動制御学会 (21.12.24-26)
- (17) 「システム・情報部門学術講演会 2009」計測自動制御学会 (21.11.24-26)
- (18) 「セミナー：現代制御理論入門」計測自動制御学会 (21.9.24-25)
- (19) 「HAI シンポジウム 2009 (HAI-2009)」実行委員会 (21.12.4-5)
- (20) 「第 12 回情報論的学習理論ワークショップ IBIS2009」実行委員会 (21.10.19-21)
- (21) 「講習会：革新的ものづくりのための最適設計法入門」日本機械学会 (21.9.7-8)
- (22) 「日本認知科学学会第 26 回大会」実行委員会 (21.9.10-12)
- (23) 「Twenty Third International Conference on Industrial, Engineering, & Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE-2010)」実行委員会 (22.6.1-4)
- (24) 「セミナー：産業現場で望まれるロボット技術」日本ロボット学会 (21.10.29)
- (25) 「講演会：サービス・サイエンスへの招待 - 製造業への適用 - 」日本鉄鋼協会 (21.8.27)
- (26) 「セミナー：共生ロボットの愛着のデザイン」日本ロボット学会 (21.11.20)
- (27) 「シンポジウム：インタラクション 2010」情報処理学会 (22.3.1-2)
- (28) 「国際会議 PRIMA2009」実行委員会 (21.12.13-16)

- (29) 「講習会：IC タグ活用入門 - 生産効率向上から廃棄物処理 - 」日本機械学会 (21.11.11)
- (30) 「講習会：ロボット聴覚システム HARK」科学研究費補助金 (21.11.20)
- (31) 「国際シンポジウム iSAIRAS 2010」実行委員会 (22.8.29-9.1)
- (32) 「シンポジウム：モバイル10」モバイル学会 (22.3.17-18)
- (33) 「セミナー：実践的な制御系設計」計測自動制御学会 (21.12.3-4)
- (34) 「シンポジウム：第22回自律分散システム」計測自動制御学会 (22.1.30-31)
- (35) 「進化計算シンポジウム2009」進化計算研究会 (21.12.19-20)
- (36) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2010」日本機械学会 (22.6.13-16)
- (37) 「シンポ：ウェブ研究・ウェブビジネスの新たな融合」ウェブ学会準備委員会 (21.12.7)
- (38) 「第1回文化とコンピューティング国際会議」実行委員会 (22.2.22-23)
- (39) 「第4回フォーラム：大規模生産物流計画問題を解く」日本鉄鋼協会 (22.1.29)
- (40) 「Dynamics and Design Conference2010」日本機械学会 (22.9.14-18)
- (41) 「第31回バイオメカニズム学術講演会」バイオメカニズム学会 (22.11.6-7)
- (42) 「第37回知能システムシンポジウム」計測自動制御学会 (22.3.16-17)
- (43) 「第6回日中韓 構造および機械システムの最適化シンポジウム」日本機械学会 (22.6.22-25)
- (44) 「第5回先端メカトロニクス国際会議(ICAM2010)」日本機械学会 (22.10.4-6)
- (45) 「第29回日本シミュレーション学会大会」日本シミュレーション学会 (22.6.19-20)
- (46) 「セミナー：実践的な制御理論」計測自動制御学会 (22.5.25)
- (47) 「セミナー：ロボットに使える最新画像処理」日本ロボット学会 (22.5.21)
- (48) 「第9回 ITS シンポジウム 2010」ITS Japan (22.12.10-11)
- (49) 「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2010」ヒューマンインタフェース学会 (22.9.7-10)
- (50) 「セミナー：自動車の安全とエコとそのセンシング」センシング技術応用研究会 (22.6.4)

後援「イベント名称」主催者名(開催日) 1件

- (01) 「シンポジウム：言語・音声データの学術利用に向けて」国立情報学研究所 (21.10.15)

II 処務の概要

(1) 役員などに関する事項

平成 21 年度末現在

職名	勤務	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	堀 浩一	2008/6/12	総括	なし	東京大学	
副会長	非常勤	西田 豊明	2008/6/12	表彰	なし	京都大学	
副会長	非常勤	住田 一男	2009/6/18	全国大会	なし	(株)東芝	
理事	非常勤	池田 満	2008/6/12	広報	なし	北陸先端科技大	
理事	非常勤	石川 泰	2009/6/18	広報	なし	三菱電機(株)	
理事	非常勤	小野田 崇	2008/6/12	企画	なし	(財)電力中央研究所	
理事	非常勤	折原 良平	2008/6/12	総務	なし	(株)東芝	
理事	非常勤	栗原 聡	2009/6/18	研究会	なし	大阪大学	
理事	非常勤	桜井 成一郎	2009/6/18	戦略	なし	明治学院大学	
理事	非常勤	杉村 領一	2009/6/18	総務	なし	パナソニック(株)	
理事	非常勤	津本 周作	2008/6/12	研究会	なし	島根大学	
理事	非常勤	中岩 浩巳	2008/6/12	全国大会	なし	日本電信電話(株)	
理事	非常勤	那須川 哲哉	2008/6/12	財務	なし	日本アイ・ビー・エム(株)	
理事	非常勤	野田 五十樹	2009/6/18	企画	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	間瀬 健二	2009/6/18	全国大会	なし	名古屋大学	
理事	非常勤	森 靖英	2009/6/18	財務	なし	(株)日立製作所	
理事	非常勤	山川 宏	2009/6/18	全国大会	なし	(株)富士通研究所	
理事	非常勤	山口 高平	2008/6/12	編集	なし	慶應義塾大学	
理事	非常勤	山田 誠二	2008/6/12	全国大会	なし	国立情報学研究所	
監事	非常勤	未田 直道	2008/6/12	監査	なし	大分大学	
監事	非常勤	浦本 直彦	2009/6/18	監査	なし	日本アイ・ビー・エム(株)	

(理事は五十音順，敬称略)

(2) 職員に関する事項

平成 21 年度末現在

職名	勤務	氏名	採用年月日	担当業務	備考
事務局長	常勤	岩田 和秀	1997/1/1	総括	
職員	常勤	落合 雪代	1996/8/19	会計	
職員	常勤	森本 悦子	1996/8/19	編集	

(3) 会議などに関する事項

総会

第 24 回通常総会構成 (社員総数 115 名 : 役員 22 名 , 評議員 93 名)

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 24 回通常総会 平成 21 年 6 月 18 日 議 長：堀 浩一 会長 出席者：79 名(内委任状 50 名) 総会成立定足数：58 名	1. 平成 20 年度事業報告について 2. 個人会員の除名について 3. 平成 20 年度決算報告および監査報告について 4. 平成 21 年度事業計画について 5. 平成 21 年度予算案について 6. 平成 21 年度役員・評議員構成案について	承認 可決 承認 可決 可決 可決

理事会

第 238 回理事会までの理事会構成（理事 20 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：沼尾 雅之，市山 俊治，佐川 浩彦，辻野 克彦，中小路 久美代，新田 克己，丸山 文宏，宮下 和雄，
三輪 和久，吉岡 健

新任理事：堀 浩一，西田 豊明，池田 満，小野田 崇，折原 良平，津本 周作，中岩 浩巳，那須川 哲哉，
山口 高平，山田 誠二

留任監事：梶 博行 新任監事：末田 直道

顧 問：白井 良明，田中 穂積，石塚 満，溝口 理一郎

第 239 回理事会以降の理事会構成（理事 19 名，監事 2 名，顧問 3 名）

留任理事：堀 浩一，西田 豊明，池田 満，小野田 崇，折原 良平，津本 周作，中岩 浩巳，那須川 哲哉，
山口 高平，山田 誠二

新任理事：住田 一男，石川 泰，栗原 聡，桜井 成一郎，杉村 領一，野田 五十樹，間瀬 健二，森 靖英，
山川 宏

留任監事：末田 直道 新任監事：浦本 直彦

顧 問：白井 良明，石塚 満，溝口 理一郎

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 237 回理事会 平成 21 年 4 月 24 日 議 長：堀 浩一 会長 出席理事：18 名(委任状 2 名)	1. 第 236 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 57 名の入会について 3. 論文賞選定結果 4. フレッシュマン研究交流会報告 5. 2008 年度研究会優秀賞の選定結果 6. プロジェクト指向研究会設置申請 7. 2009 年度全国大会プログラム案 8. 動画撮影の見積比較による発注 9. プログラムの広告募集案 10. 2010 年度全国大会の会場と日程案 11. 協賛依頼 7 件の審議 12. 新賞の規程と選定細則案 13. 功績賞・功労賞・フェローの選定結果 14. 2009 年度役員・評議員選挙の結果	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
第 238 回理事会	1. 第 237 回理事会議事録確認	承認

	8. 現場イノベーション賞選定委員会構成案 9. 収入・支出状況と資金状況について 10. 2010年度役員候補者推薦委員会構成案 11. 2009年度業績賞選定委員会構成案	承認 承認 承認 承認
第243回理事会 平成21年12月22日～25日 議長：堀浩一 会長 出席理事：16名	1. 第242回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者17名の入会について 3. 第60回人工知能セミナーの概要 4. JSAI2010開催案内 5. 後援依頼1件の審議 6. 2010年度委員会実施計画策定について	承認 承認 説明 説明 承認 依頼
第244回理事会 平成22年1月23日 議長：堀浩一 会長 出席理事：18名(内委任状2名)	1. 第243回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者9名の入会について 3. 編集委員会：進捗状況報告・来年度の活動計画案 4. 企画委員会：本年度の活動報告・来年度の活動計画案 5. 研究会運営委員会：来年度の活動計画案 6. 2010年度全国大会実施計画案 7. 2011年度全国大会会場選定について 8. 協賛依頼3件の審議 9. 現場イノベーション賞の推薦状況 10. 積立金規程の改訂案について 11. 2010年度役員候補者推薦委員会の推薦結果について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 継続審議 承認 承諾 承認 承認
第245回理事会 平成22年2月26日 議長：堀浩一 会長 出席理事：17名	1. 共催依頼1件と協賛依頼5件の審議 2. 佐藤理事問題の対応について 3. 第2種研究会DMSMの廃止願いについて 4. 第244回理事会議事録確認 5. 新規入会申込者7名の入会について 6. 第11回若手の集い実施計画案 7. 2010国際ワークショップ(JSAI-isAI)の開催日提案 8. 全国大会発表申込状況等進捗状況 9. 2009年度の決算見通しについて 10. 2010年度新任役員・評議員候補者について 11. 嘱託員の雇用契約の更新について	承認 継続審議 再考依頼 承認 承認 承認 承認 承認 報告 継続審議 承認 承認
第246回理事会 平成22年3月26日 議長：堀浩一 会長 出席理事：15名	1. 第245回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者47名の入会について 3. 論文カテゴリーと査読基準について 4. 全委員会の名簿をHPに掲載する 5. SIGdial国際会議の助成について 6. 全国大会予算案 7. 研究会資料の電子化・研究会運営の独立採算方式 8. 協賛依頼4件の審議 9. 2009年度決算案・2010年度予算案	承認 承認 継続審議 承認 承認 承認 承認 承認 継続審議 承認 継続審議

	10. 2010 年度事務局職員の給与について 11. 佐藤理事の辞任届の受領について 12. 会計規程の改訂について	承認 承認 承認
--	---	----------------

選考委員会

・2009 年度業績賞選定委員会

委員長：西田 豊明 幹事：折原 良平 副幹事：杉村 領一

委員：住田 一男, 池田 満, 石川 泰, 小野田 崇, 栗原 聡, 桜井 成一郎, 津本 周作, 中岩 浩巳, 那須川 哲哉, 野田 五十樹, 間瀬 健二, 森 靖英, 山川 宏, 山口 高平, 山田 誠二, 伊庭 斉志, 鈴木 英之進, 山本 秀樹, 菊池 英明, 武田 英明, 中野 幹生, 吉岡 真治, 寺野 隆雄

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 22 年 3 月 26 日 議長：西田 豊明 委員長 出席者：13 名(委任状 8 名)	1. 業績賞受賞者の選定 (被推薦者 4 名)	受賞者 2 名を選定

・2009 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：住田 一男

委員：大澤 幸生, 鎌田 真由美, 杉村 領一, 瀧 寛和, 津本 周作, 寺野 隆雄, 沼尾 雅之, 矢田 勝俊, 山岡 孝行, 山之内 徹

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 22 年 3 月 26 日 議長：住田 一男 委員長 出席者：7 名(委任状 4 名)	1. 現場イノベーション賞受賞者の選定 (被推薦者 11 名)	受賞者 2 名を選定

・2009 年度役員候補者推薦委員会

委員長：堀 浩一

委員：西田 豊明, 住田 一男, 折原 良平, 杉村 領一, 那須川 哲哉, 小野田 崇, 山口 高平, 山田 誠二

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 22 年 1 月 22 日 議長：堀 浩一 会長 出席者：9 名(委任状 1 名)	1. 会長候補者の推薦状況：1 名 2. 副会長候補者の推薦状況：1 名 3. 理事候補者の推薦状況：11 名 4. 監事候補者の推薦状況：1 名	候補者 1 名選定 候補者 1 名選定 候補者 8 名選定 候補者 1 名選定

各種委員会

・会誌編集委員会：

山口 高平委員長, 松原 仁副委員長

議事事項：会誌の編集に関する諸課題の検討と論文誌の編集に関する諸課題の検討, 論文賞の選定など

- ・研究会運営委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 三輪 和久委員長，津本 周作副委員長 ----> 津本 周作委員長，栗原 聡副委員長
 議事事項：研究会活動計画の審議，新研究会設立の提案，研究会優秀賞の選定など
- ・企画委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 新田 克己委員長，小野田 崇副委員長 ----> 小野田 崇委員長，野田 五十樹副委員長
 議事事項：セミナーの企画・実施，AI 若手の集いの開催，学生発表会の企画など
- ・全国大会委員会（実行委員会とプログラム委員会）：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 西田 豊明大会委員長，市山 俊治実行委員長，中岩 浩巳副実行委員長，宮下 和雄プログラム委員長，
 山田 誠二副プログラム委員長
 ----> 住田 一男大会委員長，中岩 浩巳実行委員長，山川 宏副実行委員長，山田 誠二プログラム委員長，
 間瀬 健二副プログラム委員長
 議事事項：全国大会の企画・運営など
- ・広報委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 池田 満企画委員長 ----> 池田 満企画委員長，石川 泰副広報委員長
 議事事項：ホームページ・メーリングリストの管理・運用
- ・活性化委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 中小路 久美代委員長，小野田 崇副委員長 ----> 企画委員会に統合
 議事事項：活性化案の提案およびポリフォネット開発の契約など
- ・出版委員会：
 委員長：堀 浩一
 委員：大須賀 節雄，石塚 満，松原 仁，武田 英明，沼尾 雅之，折原 良平，奥乃 博
 議事事項：「知の科学」シリーズの出版企画
- ・財務委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 佐川 浩彦委員長，那須川 哲哉副委員長 ----> 那須川 哲哉委員長，森 靖英副委員長
 議事事項：財務の健全な管理・運営を行う
- ・総務委員会(研究集会審議委員会兼務)：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ
 吉岡 健委員長，折原 良平副委員長 ----> 折原 良平委員長，杉村 領一副委員長
 議事事項：総会，理事会，事務局の運営，各委員会との連絡調整，選挙，その他
- ・戦略委員会：
 平成 21 年 6 月 18 日に引き継ぎ

堀 浩一委員長，西田 豊明委員，沼尾 雅之委員，山口高平委員，溝口 理一郎顧問

---> 堀 浩一委員長，西田 豊明委員，住田 一男委員，山口高平委員，桜井 成一朗委員，山川 宏委員，
溝口 理一郎顧問

議事事項：学会の短期から長期にわたる戦略の策定．ビジネスモデルと新事業を検討．

・JSAI アーカイブズ委員会：

平成 21 年 6 月 18 日設立

西田 豊明委員長，桜井 成一朗 副委員長

議事事項：コンテンツ資産の蓄積と運用，著作権の確認と運用体制の整備

・ビジネスモデル小委員会：

平成 21 年 6 月 18 日設立

西田 豊明委員長，山川 宏副委員長

議事事項：新ビジネスモデルと新事業の具体化

(4) 許可，認可，承認，証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考
平成 21 年 8 月 4 日	全国大会発表証明書	平成 21 年 8 月 6 日	特許法 30 条第 1 項

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項（契約名称と相手方）	契約の概要
平成 22 年 2 月 26 日	雇用契約書(嘱託員契約：被雇用者岩田和秀)	自：平成 22 年 4 月 1 日 至：平成 23 年 3 月 31 日

(6) 寄付金に関する事項

ありません．

(7) 主務官庁からの連絡事項など

連絡年月日	連絡事項	履行状況
平成 21 年 4 月 20 日	[作業依頼] 自民党・無駄撲滅 PT からの依頼（独法、公益法人 チェックシートの作成依頼）	04/20 回答
平成 21 年 5 月 1 日	[至急依頼] 文科省所管公益法人が主催する大規模な集会等につ いて	05/01 回答
平成 21 年 5 月 13 日	[依頼] 平成 22 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術 賞及び若手科学者賞受賞候補者の推薦について	関係者に依頼
平成 21 年 6 月 3 日	[依頼] 平成 21 年度実地検査の日程調節	6/4 回答
平成 21 年 6 月 18 日	[周知] 公明党からの役員報酬及び役員退職金に係る緊急申し入 れについて	関係者に周知
平成 21 年 7 月 2 日	[協力依頼] クールアース・デー（7/7）に係る協力依頼について	職員に周知
平成 21 年 7 月 2 日	[通知] 臨床研究に関する倫理指針質疑応答集（Q/A）の改正に	関係者に周知

平成 21 年 7 月 24 日	ついて	
平成 21 年 7 月 30 日	実施検査(事務局で対応
平成 21 年 8 月 17 日	<注意喚起> 不審メール情報について	職員に周知
平成 21 年 8 月 17 日	[通知] 実施検査の結果について	保管
	[通知] ヒト ES 細胞の樹立及び使用に関する指針」の改正について	関係者に周知
平成 21 年 8 月 19 日	[事務連絡] 法人の運営について	関係者に周知
平成 21 年 8 月 21 日	[照会] 第 51 回(平成 21 年度)「教育・文化週間」について	該当なし
平成 21 年 9 月 24 日	[至急・照会] 大臣等交代に伴う兼職状況調査について	9/24 回答
平成 21 年 10 月 7 日	[至急・照会] 平成 20 年度における国からの受託費について	10/7 回答
平成 21 年 10 月 29 日	[至急・照会] 平成 20 年度に独立行政法人からの補助金等の交付により設置造成された基金について情報公開請求について	10/29 回答
平成 21 年 11 月 11 日	情報公開請求について	11/11 回答
平成 21 年 12 月 1 日	[周知] 政府関連公益法人の徹底的な見直しについて	関係者に周知
平成 21 年 12 月 7 日	[作業依頼] 平成 21 年度特例民法法人概況調査	12/18 回答
平成 21 年 12 月 7 日	平成 21 年度特例民法法人概況調査 調査票 1 - 1	12/18 回答
平成 22 年 1 月 6 日	[<再依頼>【作業依頼】平成 21 年度特例民法法人概況調査」公益事業基金規程の改訂について	1/26 回答
平成 22 年 1 月 12 日	[作業依頼] 政府関連公益法人の徹底的な見直しについて	1/12 回答
平成 22 年 1 月 15 日	[通知] 研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令の規定に基づき認定宿主ベクター系等を定める件の一部を改正する告示」	関係者に周知
	[依頼] 平成 22 年度(第 51 回)科学技術週間について	
平成 22 年 1 月 22 日	<再依頼> [作業依頼] 平成 21 年度特例民法法人概況調査	関係者に周知
平成 22 年 1 月 25 日	<評議員について> 平成 21 年度特例民法法人概況調査	1/28 回答
平成 22 年 2 月 10 日	[調査] 役員への退職金, 功労金, 退職手当金等の支出	2/12 回答
平成 22 年 2 月 19 日	[作業依頼] 政府関連公益法人に関する基礎的調査について	2/19 回答
平成 22 年 2 月 22 日	実施検査の改善措置状況の報告	2/22 回答
平成 22 年 2 月 26 日	臨床研究に関する倫理指針	提出
平成 22 年 3 月 9 日	病原性微生物等の保管・管理の徹底及び保有状態等の調査の実施について	関係者に周知
平成 22 年 3 月 16 日	[作業依頼] 公益法人における元国家公務員の職員ポスト、嘱託職員ポスト及び非人件費ポストに関する調査	関係機関なし
平成 22 年 3 月 19 日		3/19 該当者なし

(8) その他重要事項

ありません。

(9) 会員の異動状況

会員種別	本年度末 平成22年3月31日	前年度末 平成21年3月31日	増減数	摘要
正会員	2,573	2,649	76減	
学生会員	413	408	5増	
名誉会員	6	6	0	
賛助会員(口数)	32(65)	38(85)	6減(20減)	
特殊購読会員	64	68	4減	
個人会員合計	2986	3,057	71減	

個人会員の除名処分について

定款第 11 条に基づき、会費未納者 × × 名を平成 21 年度末で除名いたします。

定款第 11 条 会員が次の各号の一に該当

第 11 条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決を経て、会長が除名することができる。

- (1) この法人の名誉を傷つけ、又はこの法人の目的に違反する行為があったとき。
- (2) この法人の会員としての義務に違反したとき。
- (3) 会費を 2 年以上滞納したとき。

平成 22 年度事業計画書

昨年度時限委員会として設置された戦略委員会の答申に基づき、学会の短期から長期にわたる戦略を、定款に定められた下記の諸事業に反映させる。具体的には、会員の特典、AI 研究の評価のあり方、学会の知的財産の活用法、内部留保額の削減、積立金の有効活用等を検討し、実施する。

1. 全国大会は平成 22 年 6 月 9 日（水）から 6 月 11 日（金）の 3 日間、長崎市のブリックホールで開催する。
2. 研究会は、通常の単独開催のほかに、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して活性化・多様化を図る。また、国際活動活性化の一環として、言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）が主催する第 11 回対話と談話 SIGdial 国際会議を支援する。
3. 人工知能セミナーはホットなテーマを選んで 2 回開催する。また、定例行事として定着した AI 若手の集いは第 11 回目(MYCOM2010)を下呂温泉で開催する。
4. 学会誌は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、タイムリーなテーマの特集記事や解説などで内容の充実をはかる。論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加を図る。
5. 「知の科学」シリーズ（既刊 15 冊）が終了したので、新たなシリーズを検討する。
6. AI 研究の評価のあり方の検討から新規に創設された現場イノベーション賞（人工知能研究の成果を実社会へ適用することに貢献した研究者を表彰する）を PR して、AI 研究を活性化する。
7. 11 月に人工知能学会国際シンポジウム JSAI-isAI の 2 回目を開催し、国際活動を推進する。
8. 関連学術団体の開催する各種イベントなどへの共催・協賛・後援による学会活動の活性化と多様化を推進する。
9. 組織基盤の強化・拡充のため、ホームページとメーリングリストを介した広報活動を通して新規入会者の勧誘を行う。

(1) 研究発表会、講演会などの開催（定款 5 条 1 号）

第 24 回全国大会

・日 時：平成 22 年 6 月 9 日（水）～11 日（金）

・場 所：長崎ブリックホール（長崎市）

・組 織：大会委員長 住田 一男（東芝）
大会副委員長（プログラム委員長） 山田 誠二（国立情報学研究所）
大会副委員長（実行委員長） 中岩 浩巳（NTT）
プログラム副委員長 間瀬 健二（名古屋大学）
実行副委員長 山川 宏（富士通研究所）

・招待・基調講演

招待講演：「人工知能は哲学である」 黒崎 政男（東京女子大学）

基調講演：「言語理解と知識 - 情報空間の構造化に向けて -」 辻井 潤一（東京大学）

・AI レクチャー

「ツールボックス：数値演算ソフト」 荻木 禎史（熊本大学）

「先端 AI：透明なインタラクション」 稲見 昌彦（慶応義塾大学）

「研究会紹介：人工知能基本問題研究会」 山本 章博（京都大学）

平田 耕一（九州工業大学）

・発表件数合計 428 件

口頭発表	256 件
近未来チャレンジ	40 件
オーガナイズドセッション	132 件

第 1 種研究会（研究会運営委員会：栗原 聡委員長）

(1) 人工知能基本問題研究会（略称 SIG-FPAI）

主査：平田 耕一（九州工業大学），主幹事：久保山 哲二（学習院大学）

幹事：赤石 美奈（さきがけ），磯崎 隆司（富士ゼロックス），伊藤 公人（北海道大学），
鍋島 英知（山梨大学）

国際ワークショップ LLLL 2010 を協賛

第 78 回 7 月 or 8 月 テーマ「未定」 担当：久保山幹事

第 79 回 10 月 or 11 月 テーマ「未定」 担当：磯崎幹事

第 80 回 11 月 テーマ「ペイジアン・ネットワーク」 担当：伊藤幹事
（国際ワークショップ JSAI-isAI に参加を検討中）

第 81 回 1 月 or 2 月 テーマ「未定」 担当：鍋島幹事

(2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：村田 剛志（東京工業大学），主幹事：小林 一郎（お茶の水女子大学）

幹事：小松 孝徳（信州大学），川村 秀憲（北海道大学），
阿部 秀尚（島根大学）

第 90 回 10 月 テーマ「知識・言語・テキスト処理」 担当：小林幹事

第 91 回 1 月 テーマ「機械学習とその応用」 担当：阿部幹事

第 92 回 3 月 テーマ「社会システムと知能」 担当：川村幹事

合同エージェントワークショップ&シンポジウム 2010 (JAWS-2010)

10 月 北海道富良野で開催予定 担当：村田主査

HAI ヒューマンエージェントインタラクションシンポジウム 2010 (HAI-2010)

12 月 開催予定 担当：小松幹事

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：石崎 雅人（東京大学），主幹事：藤江 真也（早稲田大学）

幹事：東中 竜一郎（NTT），高木 一広（九州工業大学）

小倉 加奈代（北陸先端科学技術大学院大学）

第 59 回 7 月 地方 テーマ「未定」

第 60 回 11 月 関西 テーマ「未定」

第 61 回 3 月 東京 テーマ「未定」

第 11 回対話と談話 SIGdial 国際会議 (SIGDIAL2010) を 2010 年 9 月 24-25 日に東大で開催
担当：片桐恭弘（公立ほこだて未来大学）

(4) 先進的学習科学と工学研究会（略称 SIG-ALST）

主査：柏原 昭博（電気通信大学），主幹事：小尻 智子（名古屋大学）

幹事：長谷川 忍（北陸先端科学技術大学院大学），舟生 日出男（広島大学）

第 59 回 7 月 30 日 東京 テーマ「未定」

第 60 回 10 月 or 11 月 静岡 テーマ「未定」

第 61 回 3 月 山口 テーマ「未定」

若手の会 12月初旬 名古屋 テーマ「未定」

第2種研究会（研究会運営委員会：栗原 聡委員長）

- (1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）
主査：中臺 一博（ホンダリサーチインスティテュート・ジャパン）
主幹事：光永 法明（金沢工業大学），幹事：戸嶋 巖樹（NTT），植村 渉（龍谷大学）
第31回 5月 大阪工業大学 テーマ「RoboCup 特集」
第32回 11月 京都大学 テーマ「ロボット聴覚特集」
- (2) 分子生物情報研究会（SIG-MBI）
主査：小長谷 明彦（東京工業大学）
幹事：佐藤 賢二（金沢大学）
主査交代のため計画未定
- (3) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）
主査：阿部 明典（NTT），主幹事：笠原 要（NTT）
協力委員：堀 浩一（東京大学），松澤 和光（神奈川大学）
第35回 7月 or 8月 関西 テーマ「未定」
第36回 11月 or 12月 都内 テーマ「未定」
第37回 2月 or 3月 関東 テーマ「未定」
- (4) セマンテックウェブとオントロジー研究会（略称 SIG-SWO）
主査：來村 徳信（大阪大学），副主査：川村 隆浩（東芝）
幹事：大向 一輝（国立情報学研究所），吉崎 晃司（大阪大学）
第22回 時期・会場未定 テーマ「未定」
第23回 時期・会場未定 テーマ「未定」
第24回 時期・会場未定 テーマ「未定」
- (5) 社会におけるAI研究会（略称 SIG-SAI）
主査：神成 淳司（慶応義塾大学），主幹事：松原仁（公立はこだて未来大学）
幹事：伊藤 暢浩（愛知工業大学），香山健太郎（情報通信研究機構），
篠田 孝祐，野田 五十樹（産業技術総合研究所）
第11回 10月 or 11月 愛知工業大学 担当：伊藤幹事
第12回 2月 or 3月 会場未定
- (6) データマイニングと統計数理研究会（略称 SIG-DMSM）
電子情報通信学会第二種研究会「情報論的学習理論研究会」に統合．
- (7) 幼児のコモンセンス知識研究会（略称 SIG-ICK）
主査：竹林 洋一（静岡大学）
幹事：桐山 伸也（静岡大学），佐藤 久美子（玉川大学）
第9回 8月 会場：東京近郊
第10回 11月 会場：関西地方
第11回 3月 会場：浜松
- (8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会（略称 SIG-KST）
主査：稗方 和夫（東京大学），主幹事：古川 慈之（産業技術総合研究所）
幹事：坂口 憲一（テクノソリューション），佐久間 正剛（東芝）
平方 勝（海上技術安全研究所），青島 大悟（静岡大学）
第10回 7月 会場：東京 担当：稗方主査
第11回 9月 会場：東京 担当：古川主幹事
第12回 3月 会場：幕張 担当：稗方主査
- (9) ナチュラルコンピューティング研究会（略称 SIG-NAC）
主査：鈴木 泰博（名古屋大学）

幹事：萩谷 昌己（東京大学），山村 雅幸（東京工業大学），堀江 亮太（理化学研究所）
SIG-NAC 特別セッション 7月21-24日 イタリア 担当：鈴木主査，Peper
ナチュラールコンピューティング研究会 時期・会場未定 担当：堀江幹事，鈴木主査
第5回 IWNC 3月 北海道 担当：鈴木主査，中垣

(10) 知識流通ネットワーク研究会（略称 SIG-KSN）

主査：山本 修一郎（名古屋大学），主幹事：神戸 雅一（NTT データ）
幹事：岡本 青史（富士通研究所），桑田 喜隆（NTT データ），青山浩二（富士通研究所），
樫山 淳雄（東京学芸大学）
第7回 9月 名古屋 テーマ「知識ネットワークモデルおよび一般」
第8回 3月 東京 テーマ「知識流通プロセスおよび一般」

(11) ファイナンスにおける人工知能応用研究会（略称 SIG-FIN）

主査：寺野 隆雄（東京工業大学），主幹事：鳥海 不二夫（名古屋大学）
幹事：和泉 潔（産業技術総合研究所），松井 藤五郎（とうごろう機械学習研究所），
松井 宏樹（シーエムディーラボ）
第5回 9月 東京 担当：和泉幹事，松井藤五郎幹事，
第6回 1月 東京 担当：鳥海主幹事，松井宏樹幹事，

(12) 身体知研究会（略称 SIG-SKL）

主査：藤波 努（北陸先端科学技術大学院大学），主幹事：諏訪 正樹（慶応義塾大学）
幹事：古川 康一（嘉悦大学），橋詰 謙（大阪大学），工藤 和俊（東京大学）
第7回 8月28日 北陸先端科学技術大学院大学田町キャンパスで開催 担当：藤波主査
第8回 11月13日 大阪大学豊中キャンパスで開催 担当：橋詰幹事
第9回 1月8日 東京大学駒場キャンパス 担当：工藤幹事

(13) 進化計算フロンティア研究会（略称 SIG-EC）

主査：伊庭 斉志（東京大学），主幹事：小野 功（東京工業大学）
幹事：佐藤 浩（防衛大学校），村田 忠彦（関西大学），棟朝 雅晴（北海道大学），
柳井 孝介（日立製作所）
第4回 6月4-5日 東京工業大学
第5回 10月 北海道大学
進化計算シンポジウム2010 12月中旬 福岡
第6回 3月初旬 関西

(14) 情報編纂研究会（略称 SIG-IC）

主査：加藤 恒昭（東京大学）
幹事：松下光範（関西大学），阿部 明典（NTT）
第3回 9月 一般研究発表＋研究討論
第4回 12月 チュートリアル＋研究討論
第5回 3月 一般研究発表＋研究討論

セミナーほかの開催（企画委員会：野田 五十樹委員長）

(1) 第61回人工知能セミナー（テーマ：「未定」）

期 日：未定
場 所：未定

(2) 第62回人工知能セミナー（テーマ：「未定」）

期 日：未定
場 所：未定

(3) 第11回 AI 若手の集い MYCOM2010

期 日：平成 22 年 5 月 27 日(木)～28 日(金)
 場 所：下呂温泉山形屋
 講 演：野田五十樹（産業技術総合研究所）
 演題：「人工知能と社会システム」

(4) 人工知能学会国際シンポジウム (JSAI-isAI)

期 日：平成 22 年 11 月 18 日(木)～19 日(金)
 場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京
 テーマ：5 ワークショップを計画

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 5 条 2 号）

「人工知能学会誌（編集委員会：松原 仁委員長，副委員長）

発行年月日	巻	号	部数	頁数	備 考
平成 22 年 5 月 1 日	25	3	3,600	140	特集「オントロジーの進化と普及(1)」 特集「論理に基づく推論研究の動向」 レクチャーシリーズ「サービス・イノベーションと AI と教育」以下 6 回連載の予定 論文特集「2009 年度全国大会速報論文」
平成 22 年 7 月 1 日	25	4	3,600	150	特集「オントロジーの進化と普及(2)」 特集「研究会特集」 解説「転移学習」 解説「行動ファイナンスの可能性と限界」 解説「総合学術オントロジー」
平成 22 年 9 月 1 日	25	5	3,600	140	特集「研究開発における情報利用と著作権」 特集「モバイル Web」 解説「CMC が拓く知識流通ネットワーク」 解説「セマンティックギャップを越えて」 論文特集「近未来チャレンジ論文」
平成 22 年 11 月 1 日	25	6	3,600	150	特集「大規模画像データ処理」 特集「ペイジアン・ネットワークの最先端」 解説「ソーシャルメディアによる組織・コミュニティの変革」 論文特集「HAI 論文」
平成 23 年 1 月 1 日	26	1	3,600	160	特集「編集委員今年の抱負」 特集「AI 基礎 1」 解説「ソフトウェア開発における知識コラボレーション」 特集「2009 年度博士論文特集」 論文特集「JAWS2009 論文」
平成 23 年 3 月 1 日	26	2	3,600	150	解説「企業の知識流通コミュニケーション環境の統合化」 論文特集「2010 年度全国大会速報論文」

人工知能学会論文誌（編集委員会：松原 仁委員長，副委員長）

(独) 科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行

J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 25 - 3 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 25 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 25 - 4 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 25 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 25 - 5 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 25 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 25 - 6 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 25 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 26 - 1 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載)

・ Vol. 26 - 2 : xx 編 (アブストラクトを会誌第 26 巻 第 6 号に掲載)

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰 (定款 5 条 3 号)

研究の奨励 : 広報委員会 (ホームページ , メーリングリスト等の管理運用)

委員長 : 石川 泰 (三菱電機)

委員 : 森田 武史 (慶応義塾大学) , 今原 修一郎 (東芝)

研究業績の表彰

- (1) 平成 22 年度功績賞・功労賞・フェロー (第 25 回全国大会で表彰の予定 : 平成 23 年 6 月 2 日)
学会規程に基づき , 正会員による候補の推薦および功績賞・功労賞・フェロー選定委員会 (委員長 : 住田 一男副会長) の審査を経て , 第 257 回理事会で受賞者を選定する予定 .
- (2) 平成 22 年度現場イノベーション賞 (第 25 回全国大会で表彰の予定 : 平成 23 年 6 月 2 日)
学会規程に基づき , 正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会 (委員長 : 住田 一男副会長) の審査を経て , 第 257 回理事会で受賞者を選定する予定 .
- (3) 平成 22 年度学会論文賞 (第 25 回全国大会で表彰の予定 : 平成 23 年 6 月 2 日)
学会規程に基づき , 論文誌第 25 巻第 1 号 ~ 第 6 号に発表された論文を対象に , 正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会 (委員長 : 松原 仁編集委員長) の審査を経て , 第 257 回理事会で受賞者を選定する予定 .
- (4) 平成 22 年度研究会優秀賞 (第 25 回全国大会で表彰の予定 : 平成 23 年 6 月 2 日)
学会規程に基づき , 平成 22 年度の研究会で発表された論文を対象に , 選定委員会 (委員長 : 栗原 聡研究会運営委員長) による審査を経て , 第 257 回理事会で受賞者を選定する予定 .
- (5) 平成 22 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol. 25, No. 6 で表彰 : 平成 22 年 11 月 1 発行)
全国大会表彰規程に基づき , 全国大会開催期間平成 22 年 6 月 9 日から 11 日までに発表された全件を対象にプログラム委員 , 各セッションの座長 , 評者 , オーガナイザに優秀賞候補の推薦を依頼し , その結果を 2010 年度全国大会優秀賞選定委員会 (山田 誠二大会プログラム委員長) による審査を経て , 理事会で受賞者を選定する予定 .

(4) 研究および調査の実施 (定款 5 条 4 号)

未定

(5) 関連学術団体との連絡および協力 (定款 5 条 5 号)

昨年度に引き続き , 他学会との協調により学会活動の活性化 , 多様化を推進する .

(6) その他目的を達成するために必要な事業 (定款 5 条 6 号)

なし

(7) 会議などに関する事項

総 会

平成 22 年度第 25 回通常総会

平成 22 年 6 月 10 日（木）長崎ブリックホール（長崎市）で開催の予定

理事会

6 月を除く各月に計 11 回(そのうち 1 回は臨時理事会)開催の予定

委員会

会誌編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会，全国大会委員会 / 実行委員会 / プログラム委員会，広報委員会，財務委員会，総務委員会，功績賞・功労賞・フェロー・現場イノベーション賞選定委員会，出版委員会，倫理委員会，を随時開催の予定．

(8) 平成 22 年度役員構成(案)

別紙参照

(9) 平成 22 年度評議員構成(案)

別紙参照

貸借対照表

平成22年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	25,442,719	35,909,447	△ 10,466,728
未 収 会 費	1,742,000	1,645,000	97,000
未 収 金	1,591,313	1,327,885	263,428
前 払 金	936,705	1,003,685	△ 66,980
会 費 未 納 除 却 引 当 金	△ 1,100,000	△ 1,300,000	200,000
流動資産合計	28,612,737	38,586,017	△ 9,973,280
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
退 職 給 付 引 当 金	7,484,455	6,750,660	733,795
記 念 事 業 積 立 金	12,502,323	7,498,260	5,004,063
国 際 活 動 積 立 金	21,587,374	22,589,499	△ 1,002,125
活 性 化 積 立 金	11,051,641	9,517,000	1,534,641
特定資産合計	52,625,793	46,355,419	6,270,374
(3) その他固定資産			
電 話 加 入 権	220,584	220,584	0
郵 便 物 受 取 人 払 後 納 担 保 金	777,000	777,000	0
入 居 保 証 金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,341,584	5,341,584	0
固定資産合計	92,967,377	86,697,003	6,270,374
資産合計	121,580,114	125,283,020	△ 3,702,906
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,191,693	1,237,286	△ 45,593
前 受 金	958,000	680,000	278,000
前 受 会 費	6,212,500	8,133,000	△ 1,920,500
職 員 に 対 す る 社 会 保 険 料 等	317,084	461,543	△ 144,459
誤 入 金 ・ 過 入 金 等	348,297	297,173	51,124
未 払 消 費 税 等	243,000	606,300	△ 363,300
流動負債合計	9,270,574	11,415,302	△ 2,144,728
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	7,484,455	6,750,660	733,795
固定負債合計	7,484,455	6,750,660	733,795
負債合計	16,755,029	18,165,962	△ 1,410,933
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(52,625,793)	(46,355,419)	(6,270,374)
正味財産合計	104,825,085	107,117,058	△ 2,291,973
負債及び正味財産合計	121,580,114	125,283,020	△ 3,702,906

正味財産増減計算書

平成21年 4月 1日から平成22年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[175,000]	[175,479]	[△ 479]
基本財産受取利息	175,000	175,479	△ 479
特定資産運用益	[18,157]	[73,363]	[△ 55,206]
特定資産受取利息	18,157	73,363	△ 55,206
受取入会金	[372,000]	[342,000]	[30,000]
受取正会員入会金	238,000	214,000	24,000
受取学生会員入会金	134,000	128,000	6,000
受取会費	[33,541,000]	[35,962,000]	[△ 2,421,000]
正会員受取会費	25,937,000	26,510,000	△ 573,000
学生会員受取会費	1,444,000	1,632,000	△ 188,000
賛助会員受取会費	5,200,000	6,800,000	△ 1,600,000
特殊購読会員受取年会費	960,000	1,020,000	△ 60,000
事業収益	[26,993,463]	[29,369,625]	[△ 2,376,162]
論文掲載・会誌別刷料	14,537,500	16,480,500	△ 1,943,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	175,560	115,500	60,060
デジタール事典印税	26,838	175,770	△ 148,932
全国大会収入	7,072,700	7,285,600	△ 212,900
国際WS収入	503,000	321,000	182,000
研究会登録料他	2,138,345	2,466,000	△ 327,655
セミナ一参加料	1,145,800	1,390,500	△ 244,700
会誌等頒布代	165,000	328,355	△ 163,355
J I C S T 許諾料	13,860	9,240	4,620
出版物印税	417,700	0	417,700
受取補助金等	[624,000]	[0]	[624,000]
受取地方公共団体補助金	624,000	0	624,000
雑収益	[1,234,398]	[1,418,216]	[△ 183,818]
会誌広告料	430,750	730,750	△ 300,000
会誌掲載料	131,000	205,000	△ 74,000
受取利息	23,466	62,776	△ 39,310
コピライト	608,378	362,252	246,126
論文集頒布代	0	3,000	△ 3,000
会誌カタログ同封	30,000	30,000	0
郵送料他	0	7,000	△ 7,000
その他の他	10,804	17,438	△ 6,634
会費未納除却引当金戻し入れ額	[1,300,000]	[0]	[1,300,000]
経常収益計	64,258,018	67,340,683	△ 3,082,665
(2) 経常費用			
事業費	[39,145,551]	[40,542,981]	[△ 1,397,430]
会誌印刷費	13,133,685	12,911,010	222,675
論文掲載・会誌別刷印刷費	1,339,086	1,762,130	△ 423,044
会誌執筆謝礼	645,000	450,000	195,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,272,066	2,434,627	△ 162,561
会誌論文誌支出	0	619,500	△ 619,500
全国大会開催費	4,604,061	5,977,697	△ 1,373,636
国際WS開催費	180,540	603,156	△ 422,616
セミナ一開催費	1,275,557	1,209,752	65,805
研究会開催費	1,952,645	1,952,719	△ 74
広報活動費	551,760	581,300	△ 29,540

科 目	当年度	前年度	増 減
表 彰 費	129,300	64,050	65,250
活 性 化 活 動 費 用	3,468,880	2,364,221	1,104,659
給 料 ・ 手 当	8,036,871	8,556,519	△ 519,648
国 際 活 動 費 用	1,010,000	450,000	560,000
消 費 税	546,100	606,300	△ 60,200
管 理 費	[25,319,440]	[26,337,733]	[△ 1,018,293]
家 賃	2,121,336	2,209,725	△ 88,389
共 益 費	361,242	368,928	△ 7,686
光 熱 費	178,740	199,290	△ 20,550
リ 一 入 料 ・ 保 守 ・ 修 理 費	328,529	390,258	△ 61,729
消 耗 什 器 備 品 費	75,285	57,773	17,512
会 議 交 通 費	590,075	612,567	△ 22,492
旅 費	63,570	50,070	13,500
通 信 費	1,707,224	1,762,553	△ 55,329
印 刷 費	335,137	196,752	138,385
消 耗 品 費	274,621	214,443	60,178
給 料 ・ 手 当	11,333,559	12,609,490	△ 1,275,931
臨 時 雇 用 費	744,294	1,363,417	△ 619,123
法 定 雇 福 利 費	2,457,427	2,809,839	△ 352,412
資 料 購 入 費	110,633	118,412	△ 7,779
研 修 會 費	72,500	5,000	67,500
諸 種 維 持 費	67,900	72,700	△ 4,800
○ A 利 厚 生 費	242,750	213,810	28,940
福 會 費 引 落 經 費	13,683	13,686	△ 3
支 払 手 数 料	213,832	279,877	△ 66,045
雜 外 為 手 数 料	107,100	105,605	1,495
退 職 費	42,629	54,766	△ 12,137
公 認 會 計 士 費 用	4,000	4,000	0
退 職 給 付 費 用	0	1,377,054	△ 1,377,054
事 務 所 整 備 費 用	525,000	525,000	0
會 費 等 未 納 除 却 費 用	733,795	722,718	11,077
會 費 未 納 除 却 支 出	2,614,579	0	2,614,579
會 費 外 未 收 除 却 支 出	[2,085,000]	[2,550,500]	[△ 465,500]
會 費 未 納 除 却 引 当 金 繰 入	985,000	1,122,000	△ 137,000
經常費用計	0	128,500	△ 128,500
	1,100,000	1,300,000	△ 200,000
經常費用計	66,549,991	69,431,214	△ 2,881,223
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 2,291,973	△ 2,090,531	△ 201,442
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 2,291,973	△ 2,090,531	△ 201,442
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
會 費 未 納 除 却 引 当 金	[0]	[2,901,775]	[△ 2,901,775]
事 務 所 整 備 積 立 金	[0]	[4,416,670]	[△ 4,416,670]
記 念 事 業 積 立 金	[0]	[7,484,817]	[△ 7,484,817]
国 際 會 議 積 立 金	[0]	[11,214,673]	[△ 11,214,673]
国 際 活 動 積 立 金	[0]	[9,830,999]	[△ 9,830,999]
活 性 化 積 立 金	[0]	[4,400,064]	[△ 4,400,064]
普 及 啓 蒙 活 動 積 立 金	[0]	[2,469,788]	[△ 2,469,788]
I S W C 會 議 積 立 金	[0]	[1,960,524]	[△ 1,960,524]
經常外収益計	0	44,679,310	△ 44,679,310
(2) 經常外費用			

科 目	当年度	前年度	増 減
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	44,679,310	△ 44,679,310
当期一般正味財産増減額	△ 2,291,973	42,588,779	△ 44,880,752
一般正味財産期首残高	107,117,058	64,528,279	42,588,779
一般正味財産期末残高	104,825,085	107,117,058	△ 2,291,973
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	104,825,085	107,117,058	△ 2,291,973

財産目録

平成22年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	472,463
預金	普通預金		10,418,880
	みずほ飯田橋		6,323,962
	会長口座		
	みずほ飯田橋		2,363,911
	事務局長口座		
	三菱東京UFJ神楽坂		1,731,007
	定期預金		2,254,212
	三菱東京UFJ神楽坂		2,254,212
	総合貯金		424,176
	振替貯金		11,872,988
	会長口座		6,740,488
	全国大会口座		5,132,500
未収会費			1,742,000
正会員入会金			16,000
学生会員入会金			7,000
正会員年会費			1,357,000
学生会員年会費			207,000
特殊購読年会費			155,000
未収金			1,591,313
会誌別刷			1,074,750
会誌印税			132,860
会誌広告料			55,125
研究会登録料			52,000
JICST許諾料			1,680
研究会別刷料			56,000
研究会当日資料			16,500
事典印税			175,560
デジタル事典印税			26,838
前払金			936,705
全国大会開催費			936,705
会費未納除却引当金			△ 1,100,000
流動資産合計			28,612,737
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			35,000,000
	みずほ飯田橋		35,000,000
特定資産			
退職給付引当金			7,484,455
	三菱東京UFJ神楽坂		7,484,455
記念事業積立金			12,502,323
	三菱東京UFJ神楽坂		11,477,698
	三菱東京UFJ神楽坂		1,024,625
国際活動積立金			21,587,374
	みずほ飯田橋		8,837,361
	三菱東京UFJ神楽坂		1,000,000
	三井住友飯田橋		9,785,469
	三菱東京UFJ神楽坂		1,964,544
活性化積立金			11,051,641
	三菱東京UFJ神楽坂		8,576,787
	三菱東京UFJ神楽坂		2,474,854

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	電話加入権			220,584
	郵便物後納担保金			777,000
	入居保証金			4,344,000
	固定資産合計			92,967,377
資産合計				121,580,114
(流動負債)	未払金			1,191,693
	会誌別刷印刷費			89,808
	会誌発行諸経費			383,315
	国際WS開催費			252,272
	研究会開催費			29,355
	通信・郵送費			84,475
	消耗品費			28,481
	消耗什器備品費用			67,935
	会議費			36,000
	OA維持費			34,381
	法定福利費			185,671
	前受金			958,000
	研究会登録料			688,000
	会誌別刷料収入			270,000
	前受会費			6,212,500
	正会員入会金			10,000
	学生会員入会金			5,000
	正会員年会費			4,931,500
	学生会員年会費			171,000
	賛助会員年会費			720,000
	特殊購読年会費			375,000
	社会保険料等			317,084
	社会保険料			150,800
所得税			161,840	
源泉税			4,444	
誤入金・過入金等			348,297	
未払消費税等			243,000	
流動負債合計				9,270,574
(固定負債)				
	退職給付引当金			7,484,455
固定負債合計				7,484,455
負債合計				16,755,029
正味財産				104,825,085

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日）を採用している。

(1) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められている額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定 期 預 金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	退 職 給 付 引 当 金	6,750,660	733,795	0	7,484,455
	記 念 事 業 積 立 金	7,498,260	5,004,063	0	12,502,323
	国 際 活 動 積 立 金	22,589,499	7,875	1,010,000	21,587,374
	活 性 化 積 立 金	9,517,000	5,003,521	3,468,880	11,051,641
	特定資産合計	46,355,419	10,749,254	4,478,880	52,625,793

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産				
定 期 預 金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小 計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
退 職 給 付 引 当 金	7,484,455	(0)	(0)	(7,484,455)
記 念 事 業 積 立 金	12,502,323	(0)	(12,502,323)	(0)
国 際 活 動 積 立 金	21,587,374	(0)	(21,587,374)	(0)
活 性 化 積 立 金	11,051,641	(0)	(11,051,641)	(0)
小 計	52,625,793	(0)	(45,141,338)	(7,484,455)
合 計	87,625,793	(0)	(80,141,338)	(7,484,455)

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	35,000,000	0	0	35,000,000
小 計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 金	6,750,660	733,795	0	7,484,455
記 念 事 業 積 立 金	7,498,260	5,004,063	0	12,502,323
国 際 活 動 積 立 金	22,589,499	7,875	1,010,000	21,587,374
活 性 化 積 立 金	9,517,000	5,003,521	3,468,880	11,051,641
小 計	46,355,419	10,749,254	4,478,880	52,625,793
合 計	81,355,419	10,749,254	4,478,880	87,625,793

収支予算書

平成22年 4月 1日から平成23年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[136,500]	[136,500]	[0]
基本財産受取利息	136,500	136,500	0
特定資産運用益	[10,000]	[27,000]	[△ 17,000]
特定資産受取利息	10,000	27,000	△ 17,000
受取入会金	[330,000]	[330,000]	[0]
受取正会員入会金	200,000	200,000	0
受取学生会員入会金	130,000	130,000	0
受取会費	[32,440,000]	[33,424,000]	[△ 984,000]
正会員受取会費	25,000,000	26,000,000	△ 1,000,000
学生会員受取会費	1,640,000	1,664,000	△ 24,000
賛助会員受取会費	4,960,000	4,800,000	160,000
特殊購読会員受取年会費	840,000	960,000	△ 120,000
事業収益	[26,201,260]	[26,729,960]	[△ 528,700]
論文掲載・会誌別刷料	14,250,000	14,944,000	△ 694,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	50,000	30,000	20,000
デジタル事典印刷税	10,000	80,000	△ 70,000
全国大会収入	7,339,100	6,723,800	615,300
国際WS収入	570,000	570,000	0
研究会登録料他	2,075,000	2,197,000	△ 122,000
セミナ一参加料	847,000	995,000	△ 148,000
会誌等頒布代	200,000	330,000	△ 130,000
J I C S T 許諾料	13,000	13,000	0
出版物印刷税	50,000	50,000	0
受取補助金等	[1,000,000]	[500,000]	[500,000]
受取地方公共団体補助金	1,000,000	500,000	500,000
雑収	[1,021,750]	[1,011,411]	[10,339]
会誌広告料	430,750	430,750	0
会誌掲載料	120,000	252,000	△ 132,000
受取利息	8,000	10,000	△ 2,000
コピ一ライト	450,000	300,000	150,000
論文集頒布代	7,000	0	7,000
会誌力タ口グ同封	6,000	0	6,000
郵送料	0	7,000	△ 7,000
その他	0	11,661	△ 11,661
經常収益計	61,139,510	62,158,871	△ 1,019,361
(2) 経常費用			
事業費	[44,001,092]	[40,594,607]	[3,406,485]
会誌印刷費	13,060,740	12,500,000	560,740
論文掲載・会誌別刷印刷費	1,356,160	1,254,140	102,020
会誌執筆謝礼	384,000	424,000	△ 40,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,414,300	2,499,300	△ 85,000
全国大会開催費	7,244,400	5,902,185	1,342,215
国際WS開催費	570,000	570,000	0
セミナ一開催費	847,000	847,000	0
研究会開催費	2,218,000	2,335,000	△ 117,000
広報活動費	585,000	585,000	0
表彰費	200,000	100,000	100,000
活性化活動費用	2,330,000	4,060,300	△ 1,730,300

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
給料・手当	11,031,192	7,902,682	3,128,510
記念事業活動費増減額	300	0	300
国際活動費用	1,160,000	1,015,000	145,000
消費税	600,000	600,000	0
管理費	[20,460,473]	[26,319,995]	[△ 5,859,522]
家賃	2,209,725	2,121,336	88,389
公益熱費	276,696	368,928	△ 92,232
光熱費	190,000	190,000	0
リース料・保守・修理費	261,135	335,406	△ 74,271
消耗什器備品費	50,000	50,000	0
会議費	650,000	500,000	150,000
旅費交通費	58,000	45,000	13,000
通信用印刷費	1,659,750	1,640,646	19,104
消耗品費	348,000	349,000	△ 1,000
給料・手当	420,000	400,000	20,000
臨時雇費用	8,760,551	11,099,470	△ 2,338,919
法定福利費	40,000	1,300,000	△ 1,260,000
資材購入費	2,550,000	3,100,000	△ 550,000
研修費	130,412	130,412	0
諸会費	100,000	100,000	0
○ A 維持費	58,500	72,700	△ 14,200
福利厚生費	300,000	300,000	0
会費引落経費	15,000	15,000	0
支払手数料	210,000	210,000	0
雑外為手数料	110,000	110,000	0
公認会計士費用	55,000	55,000	0
退職給付費用	4,000	0	4,000
事務所整備費用	525,000	525,000	0
事務等未納除却費用	878,704	731,097	147,607
会費未納除却支出	600,000	2,571,000	△ 1,971,000
	[1,100,000]	[1,300,000]	[△ 200,000]
經常費用計	1,100,000	1,300,000	△ 200,000
評価損益等調整前当期經常増減額	65,561,565	68,214,602	△ 2,653,037
評価損益等計	△ 4,422,055	△ 6,055,731	1,633,676
当期經常増減額	0	0	0
△ 4,422,055	△ 6,055,731	1,633,676	
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,422,055	△ 6,055,731	1,633,676
一般正味財産期首残高	104,825,085	107,117,058	△ 2,291,973
一般正味財産期末残高	100,403,030	101,061,327	△ 658,297
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	100,403,030	101,061,327	△ 658,297

平成22年度人工知能学会役員構成（案）

全員：非常勤

役職名	種別	氏名	所属
会長	新任	西田 豊明	京都大学 大学院 情報学研究科
副会長	留任	住田 一男	(株)東芝 研究開発センター 知識メディアラボトリ
副会長	新任	山口 高平	慶應義塾大学 理工学部 管理工学科
理事	新任	相澤 彰子	国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系
理事	新任	阿部 明典	日本電信電話(株) NTTコミュニケーション科学基礎研究所
理事	留任	石川 泰	三菱電機(株) 情報技術総合研究所
理事	新任	梅木 秀雄	(株)東芝研究開発センター 研究企画部
理事	新任	大澤 幸生	東京大学 工学系研究科 システム創成学専攻
理事	新任	奥村 学	東京工業大学 精密工学研究所
理事	新任	鎌田 真由美	日本アイ・ビー・エム(株) 東京基礎研究所
理事	留任	栗原 聡	大阪大学 産業科学研究所
理事	留任	櫻井 成一朗	明治学院大学 大学院 法務職研究科
理事	留任	杉村 領一	パナソニックモバイルコミュニケーションズ 技術統括センター
理事	留任	野田 五十樹	産業技術総合研究所 情報技術研究部門
理事	留任	間瀬 健二	名古屋大学 大学院 情報科学研究科
理事	新任	松原 仁	公立はこだて未来大学 システム情報科学部
理事	留任	森 靖英	(株)日立製作所 中央研究所 プラットフォームシステム研究部
理事	留任	山川 宏	(株)富士通研究所 ソフトウェア&ソリューション研究所
理事	新任	山本 章博	京都大学 大学院 情報学研究科
監事	留任	浦本 直彦	日本アイ・ビー・エム(株) 東京基礎研究所
監事	新任	山之内 徹	(株)NEC情報システムズ

(理事は五十音順, 敬称略)

平成22年度評議員構成（案）

氏名	種別	所	属
浅川 和雄	再任	(株)富士通研究所ITメディア研究所	
石崎 俊	再任	慶應義塾大学環境情報学部	
市瀬 龍太郎	新任	国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系	
市山 俊治	留任	日本電気(株) サービスプラットフォーム研究所	
伊藤 孝行	新任	名古屋工業大学工学研究科しくみ領域	
伊藤 史朗	新任	キヤノン(株) ソフトウェア応用技術開発センター	
猪口 明博	留任	大阪大学 産業科学研究所	
伊庭 齐志	再任	東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻	
今井 倫太	再任	慶應義塾大学理工学部情報工学科	
上田 和紀	新任	早稲田大学理工学部CS学科	
上原 邦昭	留任	神戸大学 大学院 工学研究科 情報知能学専攻	
内平 直志	再留任	(株)東芝研究開発センター	
岡 隆一	新任	会津大学コンピュータ理工学部	
岡田 孝	再留任	関西学院大学 理工学部	
岡田 美智男	再留任	豊橋技術科学大学 知識情報工学系	
小方 孝	新任	岩手県立大学ソフトウェア情報学部	
尾形 哲也	新任	京都大学情報学研究科	
荻野 紫穂	留任	日本アイ・ピー・エム(株) 東京基礎研究所	
奥村 明俊	再留任	N E C (株) 共通基盤ソフトウェア研究所	
小野 哲雄	新任	北海道大学情報科学研究科複合情報学専攻	
小野田 崇	新任	(財)電力中央研究所システム技術研究所	
角所 考	再任	関西学院大学理工学部	
柏原 昭博	新任	電気通信大学電気通信学部 情報通信工学科	
梶 博行	留任	静岡大学 情報学部 情報科学科	
片上 大輔	再留任	東京工業大学 総合理工学研究科 知能システム科学	
兼岩 憲	新任	(独)情報通信研究機構知識創成コミュニケーション研究センター	
川崎 明彦	再留任	(株)日立製作所 セキュリティ・トレーサビリティ事業部	
菊池 英明	再留任	早稲田大学 人間科学学術院	
木下 聡	再任	(株)東芝研究開発センター知識メディアラボトリ	
木下 哲男	新任	東北大学情報シナジーセンター	
車谷 浩一	再任	(独)産業技術総合研究所情報技術研究部門	
斉藤 和巳	再留任	静岡県立大学 経営情報学部	
佐川 浩彦	留任	(株)日立製作所 中央研究所 知能システム研究部	
佐藤 健	再任	国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系	
佐藤 賢二	新任	金沢大学大学院自然科学研究科	
島津 明	再任	北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科	
島津 秀雄	留任	N E C システムテクノロジー(株)	
下原 勝憲	新任	同志社大学工学部	
鍾 寧	再任	前橋工科大学工学部生命情報学科	
神成 淳司	新任	慶應義塾大学環境情報学部	
菅原 研次	新任	千葉工業大学情報科学部情報ネットワーク学科	
鈴木 英之進	再任	九州大学システム情報科学研究院	
鈴木 宏昭	留任	青山学院大学 文学部 教育学科	
清野 正樹	新任	パナソニック(株)先端技術研究所 知能情報技術研究所	
関口 実	再任	(株)富士通研究所ビジネスインキュベーション研究所	
高山 泰博	再任	徳山工業高等専門学校情報電子工学科	
瀧 寛和	新任	和歌山大学システム工学部情報通信システム学科	
竹内 章	新任	九州工業大学情報工学部知能情報工学科	
竹林 洋一	再任	静岡大学創造科学技術大学院	

谷口 倫一郎	新 任	九州大学大学院 システム情報科学研究院
月本 洋	留 任	東京電機大学 工学部 情報通信工学科
辻野 広司	新 任	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
寺野 隆雄	再留任	東京工業大学 大学院 総合理工学研究科
寺邊 正大	再 任	(株)三菱総合研究所科学・安全政策研究本部
伝 康晴	再 任	千葉大学文学部行動科学科
堂坂 浩二	再 任	日本電信電話(株)NTTコミュニケーション科学基礎研究所
中岩 浩巳	新 任	日本電信電話(株)NTTコミュニケーション科学基礎研究所
長尾 確	新 任	名古屋大学工学研究科情報工学専攻
中川 裕志	再 任	東京大学情報基盤センター図書館電子化研究部門
長田 茂美	留 任	(株)富士通研究所 ソフトウェア&ソリューション研究所
永田 昌明	新 任	NTTコミュニケーション科学基礎研究所
仲谷 善雄	新 任	立命館大学情報理工学部情報コミュニケーション学科
中野 有紀子	再 任	成蹊大学理工学部情報科学科
中村 裕一	留 任	京都大学 学術情報メディアセンター
新田 克己	新 任	東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻
任 福継	再 任	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部
沼尾 雅之	留 任	電気通信大学 情報工学科
萩田 紀博	新 任	(株)国際電機基礎技術研究所知能ロボティクス研究所
樋口 知之	新 任	情報・システム研究機構統計数理研究所
久光 徹	再留任	(株)日立製作所 中央研究所
平嶋 宗	再留任	広島大学 大学院 工学研究科
平田 耕一	留 任	九州工業大学 情報工学部 知能情報工学教室
土方 嘉徳	新 任	大阪大学基礎工学部システム科学科
藤本 和則	新 任	近畿大学経営学部経営学科
星野 准一	再 任	筑波大学システム情報工学研究科インタイメントコンピュータティング研究室
堀 雅洋	再 任	関西大学総合情報学部
松井 藤五郎	再 任	とうごろう機械学習研究所
松原 繁夫	新 任	京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻
松村 真宏	新 任	大阪大学大学院経済学研究科
松本 裕治	留 任	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
湊 真一	新 任	北海道大学大学院情報科学研究科
三宅 芳雄	新 任	中京大学情報理工学部情報知能学科
三輪 和久	留 任	名古屋大学 大学院 人間情報学研究科 認知情報論講座
村田 真樹	再留任	独立行政法人 情報通信研究機構
本村 陽一	再 任	産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター
森田 千絵	新 任	(株)東芝研究開発センターシステム技術ラボラトリー
矢入 健久	再 任	東京大学先端科学技術研究センター知能工学研究室
山岡 孝行	再留任	三菱電機(株)名古屋製作所FAシステム部
山口 智浩	新 任	奈良工業高等専門学校情報工学科
山田 誠二	新 任	国立情報学研究所知能システム研究系
山本 秀樹	留 任	(株)OKIネットワークス 開発本部 ソフトウェア開発第4部
横尾 真	再 任	九州大学大学院システム情報科学研究院 知能システム学部門
吉岡 健	留 任	富士ゼロックス(株) 研究技術開発本部 システム要素技術研究所
吉田 健一	再留任	筑波大学 大学院 ビジネス科学研究科
鷲尾 隆	再 任	大阪大学産業科学研究科知能システム科学研究部門
渡辺 豊英	再 任	名古屋大学大学院情報科学研究科社会システム情報学専攻
渡辺 日出雄	再 任	日本アイ・ピー・エム(株)東京基礎研究所

評議員の任期は2年，連続2期を越えない範囲で再任可能。

留任・再留任	31名	内訳	大学関係：62名
新任	37名		国立機関：09名
再任	29名		企業関係：26名
合計	97名		合 計：97名